

授 業 名 科 目 名	作業治療学実習Ⅱ（精神）	授 業 形 態	演 習
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	大谷 将之	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 精神障害作業療法の実践を実際のケースを分析することで学ぶ</p> <p>〔学習目標〕 面接や観察を適切に実施することができる 目的に応じた評価を選択・計画・実施ができる 介入計画を立てることができる</p>		
授 業 回 数	授 業 内 容		
第 1 回	作業療法の導入		
第 2 回	作業的存在としての人の理解		
第 3 回	面接 基本的な技術と展開方法		
第 4 回	面接 ストーリーを共有する		
第 5 回	観察 基本的な視点と記録方法について		
第 6 回	観察 作業遂行の質の見方		
第 7 回	情報収集と他職種連携について		
第 8 回	評価方法の選択・計画・実施①		
第 9 回	評価方法の選択・計画・実施②		
第 10 回	評価のまとめ ストーリーから問題を捉える		
第 11 回	介入計画		
第 12 回	介入実践①亜急性期～回復前期への対応		
第 13 回	介入実践②作業中心のアプローチ		
第 14 回	治療実践①心理教育的、認知行動療法的アプローチ		
第 15 回	治療実践②認知機能リハ、S C I T		
評 価 方 法	筆記試験（100%）		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 作業療法学全書第5巻 精神障害 （協同医書出版） 作業療法の面接技術 （三輪書店）		
	〔参考図書〕 精神障害と作業療法 （三輪書店）		
履 修 上 の 留 意 点	作業治療学Ⅵ（精神①）の実践編です。作業治療学Ⅵの資料も必ず持参するようにしてください。		
メ ッ セ ー ジ	演習には積極的に参加してください。		